

## 川 砂 の 供 給 支 援 ～逼迫する生コン用骨材（砂）の確保に向けて～

逼迫する生コンクリート用骨材（砂）の確保のため、東北地方整備局では、河川・ダム湖に堆積している川砂を最大限に活用し、事業者に対し川砂の供給支援を行うこととしました。

新たに約27万 $m^3$ の川砂（仙台地域の生コン供給量の4ヶ月分相当）について、4月下旬から採取開始できるよう手続きを進めます。

また、現在北上川で年間約5千 $m^3$ 採取している川砂についても、4月下旬から採取量を2倍に増量できるよう手続きを進めます。

### <今般の供給支援の内容>

#### (1) 新たな採取許可

宮城県砂利工業組合等と合同現地調査を実施し、新たに次の箇所について、採取の可能性が高いことが判明しました。

今後、事業者からの砂利採取法に基づく許可申請が行われ次第、速やかに内容の審査を行う予定です。

- ・七ヶ宿ダム（七ヶ宿町）の貯砂ダムに堆積した土砂（うち川砂は約23万 $m^3$ （推定値））
- ・釜房ダム（川崎町）の仮置き場の土砂（うち川砂は約4万 $m^3$ （推定値））

合計：川 砂 約27万 $m^3$ （推定値）

（生コン 約54万 $m^3$  相当（仙台地域の生コン供給量の4ヶ月分））

#### (2) 採取量の増量

北上川（登米市）の砂利採取について、平成24年度約5千 $m^3$ を平成25年度は、1万 $m^3$ に増量（約5千 $m^3$ 増）

#### (3) 審査期間の短縮

通常1ヶ月を要している審査期間を1週間程度に短縮し、4月下旬には採取可能とします。

<発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会>

（問い合わせ先）

国土交通省 東北地方整備局（TEL 022-225-2171（代表））

河 川 部 河川情報管理官 佐藤 慶亀（内線3514）

河川管理課長 山谷 博志（内線3751）